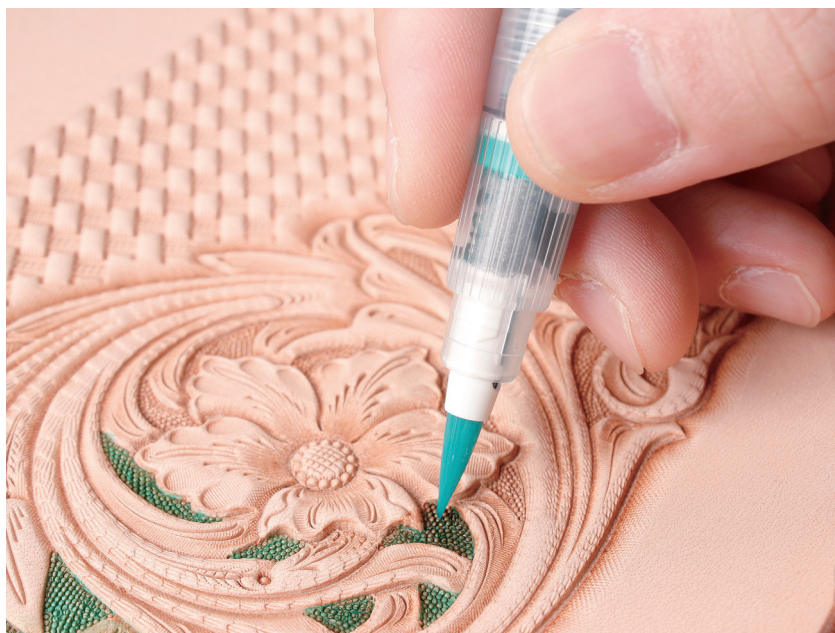
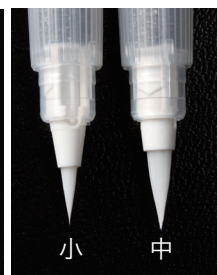




8月下旬発売予定



38173 クラフト筆ペン 小 (2本入) 530円 (税込572円)

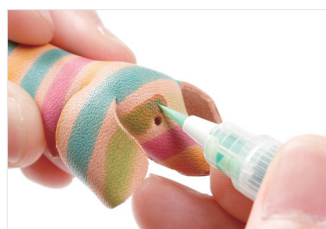
38174 クラフト筆ペン 中 (2本入) 730円 (税込788円)

クラフト染料を入れて使えるペンタイプの筆。好みの濃度にしたクラフト染料を本体に充填したら、プッシュして筆先に染料を補充。かすれるたびに染料を付け直したり、使用後に筆先を洗う必要はありません。使い終わったらキャップを締めてペン立てに。使いたい時にすぐ使える便利な染料筆ペンです。細かい部分の色差しや繊細な表現に向けた小(穂先の長さ約9mm)と、マルチに使いやすい中(穂先の長さ約12mm)の2サイズをご用意しました。色の識別と残量が確認しやすい半透明の本体も特徴です。日本製。

製品の特徴



使わない時は筆先を上向きにして日陰で保管。気密性が高いため、1年の経過テストにおいても、染料が激減したり筆先が固まる事はありませんでした。
※使用状況や環境により異なります。



染料を入れたままで持ち運びできるため、ワークショップ等でも大活躍。お子様やお年寄りの方でも、手軽に染色を楽しむことができます。



カービング作品の染色の他に、アイテムのコバ染めにもオススメ。大量生産の作業時でも、スピーディに染色が可能です。

【ご使用に際しての注意】

※本体を強く押しすぎると、筆先から染料が漏れる場合があります。ご注意ください。
※本製品はクラフト染料の使用を目的とした製品です。アルコール系染料の使用はお勧めしません。
※アルコール系の染料を使用した場合、パーツが変形や破損する可能性があります。
※筆先や本体は洗うことができますが、染料を完全に取り除く事は難しいため、1本につき1色での使用をお勧めします。

染料の入れ方



筆先部分を回して、本体を外します。



本体はスポイト状になっています。つまんで離すを繰り返して、本体に必要な量の染料を入れます。



本体を筆先部分にねじ込んで、しっかりと装着します。



本体の"PUSH"の所をゆっくり数回に分けて押し、染料を筆先に行き渡らせてから使用します。

クラフト染料

2001

(100cc) (全24色) 380円 (税込410円)

2002

(500cc) (全7色) 1,200円 (税込1,296円)



8月下旬発売予定



1819-04 コインケース I

1819-07 コインケース AT

各860円 (税込928円)

4種類の日本硬貨が収納できる人気の金具に、アンティークとイブシ(ブラックニッケル)の2色が追加されました。10円玉、50円玉、100円玉はそれぞれ6~8枚程度、500円玉は5枚程度収納可能です。

※写真上部のコインケースに装着されているのは1819-01ニッケルとなります。

36209

LEATHER CRAFT AUTHORITY 1,389円(税込1,500円)

A4判 132ページ

革職人やレザーアイテム、レザークラフトに焦点を当てたアメカジ系ムックです。特集は「革職人の仕事」と題し、アメカジ界を牽引する9名の革職人の仕事や作品を紹介。写真などのビジュアル面にもこだわって作られた誌面は、レザーアイテムや職人のカッコ良さを際立たせ、革の魅力を最大限に引き出しています。また、「ハンドメイド」にも焦点当て、革に関する知識や作る楽しさ、革を仕事にした男の開業ストーリーなど、まだ始めていない方にも「自分で作る」レザークラフトの魅力をお伝えできる内容となっています。レザーアイテム好きの方も、これからレザークラフトを始めたい方にもお勧めの一冊です。



36210

ベビーロック職業用ミシンで縫う はじめての帆布と革のバッグ 2,500円(税込2,700円)

B5判 184ページ

レザークラフターにも人気の素材である、帆布と革を使ったバッグの作り方を紹介しているテキストです。一般的な家庭用ミシンや手縫いでは難しい、帆布や革などの厚物と呼ばれる素材を、ベビーロック製職業用ミシン「エクシムプロ EP9400LS 極」で仕立てていきます。はじめてでも作りやすいポーチやリバーシブルのショルダーバッグ、実用的でひとは持っておきたいトートバッグや大容量のリュックサックなど、様々なデザインのバッグ6点の作り方を、豊富な写真と共に丁寧に説明しています。また、ミシンの詳しい解説と使い方、道具や革の扱い方、帆布の基本などもしっかりと掲載されています。



36211

一流の革職人に学ぶ 極上の革財布 3,500円(税込3,780円)

B5判 176ページ

様々なブランドのOEM製作や文房具ブランドのシステム手帳製作など、「受け仕事」をメインとしている革工房kawacoya。その代表兼職人である松澤氏が作るウォレットの作り方を紹介しています。コインケースや二つ折り財布、ロングウォレットなど定番の財布でありながらも、革表面の加工や異なるタイプのマチを使用するなど、受け職人ならではの様々なアイデアやテクニックが随所に散りばめられており、レザークラフト中級者以上にとっても価値のある内容です。また、松澤氏がこだわりの「コバ磨き」の方法も詳しく掲載されています。普段は見ることができない職人が使用する道具類も必見です。



36212

ミシンで作る革の小物とバッグ 1,400円(税込1,512円) 80ページ

バッグアーティストスクール レブレ監修の元、ベビーロック製エクシムプロ EP9400LS 極を使用して、小物からバッグまで全20点の作り方を掲載しています。全アイテム実物大の型紙が付属していたり、道具や革の知識、革の裁断方法やコバ、床面処理の方法、ミシンで縫うための設定や基本テクニックなど、革を使った作品作りは難しいと思っているようなはじめての方でも、きちんと作れる内容となっています。また、それだけではなく、デザインや実用性、細部まで考えられているしっかりとした仕上がりは、バッグ製作に関する知識や技術に長けているバッグスクールの監修ならではのと言えます。